

予算特別委員会での審査

平成17年度一般会計および特別会計予算案は、予算特別委員会で4日間にわたり慎重に審査されました。3面から5面を通し、一般会計および介護保険特別会計予算案の歳出での主な論議をお知らせします。

総務

行財政改革

数値目標を明確にするべきだ。

答弁 行政評価制度を用いて構造改革を目指しており、人員・事務事業の削減、事務委託をセットにして、削減目標を掲げメニュー化する方式は取っていない。

財政危機宣言以降、市民に不安や閉塞感がある現状と今後の説明を。

答弁 取り組み事項を体系化し、分かりやすい行財政改革にする努力をしていくとともに、財政危機宣言時の債務が減少していること

住民票等自動発行機

財政危機宣言下にもかかわらず、17年度の新規

答弁 後期基本計画策定の中で精査をしていくが、退職者不補充の原則は守りながら努力していきたい。

職者193名に対しては、不補充で対応するの。

答弁 後期基本計画策定の中で精査をしていくが、退職者不補充の原則は守りながら努力していきたい。

民生

公立保育園

発達障害児を受け入れているというが、今後もこの方針は続けるのか。

答弁 障害児保育審査会等で適否判定している現状に鑑み、現行の条例施行規則・要綱等を踏まえて入所を考えている実情にある。

給食調理が直営から委託への変更で、園児に対し、現状と何が異なるのか。

答弁 園長・栄養士を中心に献立し、栄養指導を行う。質の低下もなく、安定した給食を提供できると考えている。バックアップ体制の充実も当然と認識。

保育園行政の基本的な考え方を伺う。

答弁 公務員でなければ

認定保育

西東京市では、認定保育所等に預ける保護者に保育料を助成。市の考えは、

十分認識するが、現在の財政状況から困難。保育室から認定保育所への移行が17年10月からというが、待機児解消は、

17年度の要保育児童数は67名と試算し、4月当初の待機児童数を32名と想定している。本格的な解消は10月1日からであり、認定保育所A・Bともに実施されるため、極めてこの

事業として、東久留米駅構内に設置する、①理由、②経費は、

答弁 ①本庁舎1階の1台更新に合わせ、駅舎へ増設したい。最も市民の利便性の向上につながる場所であり、市役所窓口の混雑緩和や間接的には職員配置等の軽減につながるものと考えられる。②本庁舎1階の更新に約8千800万円、工事費を除く増設は466万円となる。

市長交際費

補助等削減の中、17年度は削減していないが、

答弁 16年度に30万円減額し、240万円としている。

税金を使うべきものなのか。

答弁 一定のものは行うべきとの観点に立ち、公益上、必要と認める場合は支出していきたい。

計画に近い数字で対応できると考えている。

公・私立幼稚園

公立幼稚園を廃園しても、収容能力面で問題はないというが、誰がどんな調査をしたのか。

答弁 私立幼稚園7園との事務的協議は助役が行い、市長と私立幼稚園連合会会長との園別定員に基づく園児収容能力等の協議の中で可能、とのことであった。

配食サービス

17年2月、事業者に対し「4月から利用料金を変更する」との文章が配布された。この3月議会での予算審議はおかしい。

男女平等施策

DV対策

16年度は連絡会を1回、庁内研修を3回開催。各所管にかかわる内容について、連絡会の中で連携を取りながら対応している。

男女平等推進センターに、①委託料削減努力、②備品購入の内容は、

答弁 ①373万円のうち、施設管理委託費が28万7千円を占めるが、17年度は50万8千円減額を計っている。

②全額を宝くじの補助金で情報発信・発信にかかわる機器の整備を図りたい。

裁判の判例は。答弁 「社会通念上、不相当と認められない限り、円滑な市政の執行に寄与するものとして、法律上許容される」との判決がある。

予算案に対する各会派の意見表明

上記(3〜5面上欄)のような予算特別委員会の審査を経て、3月28日の本会議で各会派の賛否討論(意見表明)が行われ、一般会計および国民健康保険・下水道事業・受託水道事業の3特別会計は賛成多数で、老人保健・介護保険の2特別会計は、全員賛成で可決されました。

農林水産

行革の流れを止めてはならない

平成17年度予算案すべてに対し、賛成の立場から意見を述べた。

17年度予算は、不要不急のものや削減された我々の予算となっており、資産売却益を見込まなければ編成できないほど厳しい財政状況にあることが伺える。地方自治体に向けられる潤沢な税源は、期待できないのが現状。他に依存するのではなく、自立した自治体として市政運営のできる体制づくりに率先して進めなければ

公明党

市民の未来に責任

懸案事業開花へ

平成17年度予算案すべてに対し、賛成の立場から意見を述べた。

予算討論(要旨)

その1

予算案に反対する

予算案に賛成する

予算案に反対する

予算案に賛成する

予算案に賛成する

予算案に賛成する

予算案に賛成する